## 特定緊急砂防事業の効果

## 土砂災害発生地域の緊急防災対策の推進

周辺地域を含めた抜本的対策の集中的・重点的実施による災害防止対策 〈 神奈川県 箱根町 箱根唐沢(はこねからさわ)〉



## 事業概要

本渓流は、箱根外輪山に位置する大観山の北側斜面に存する渓流であり、平均河床勾配は10°以上と急峻で、火山岩及び火山砕屑物を主な地質とした、須雲川に流れ込む渓流である。

平成14年10月の台風21号において、渓流内で土石流が発生し、重要 交通網である箱根新道(国道1号)が被災し、土石流の一部は須雲川本川 まで流出した。渓流内には依然として不安定土砂が存在しており、引き続き 土石流が発生する危険性があるため、緊急に対応する必要がある。

平成14年度、災害関連緊急砂防事業により砂防堰堤を1基整備し、本事業では、渓流内に存在する不安定土砂の扞止等を図るため、砂防堰堤1基を整備する。





重要交通網である箱根新道(国道1号)が保全され、広域的な物流の 遮断による社会経済的に極めて重大な被害の発生防止に貢献!!



箱根新道(国道1号) 流出状況

## 新8,200台/日 ・神奈川・静岡両県を結ぶ東西方向の輸送路第1次緊急輸送路に指定 ・産業活動及び物流を担う重要路線・沿道地域住民及び伊豆箱根方面への観光道路としての利便性確保 ★ 大型車混入率 約4 6% 特殊車(東名高速を通行出来ないトレーラー等) 約4% 年平均日交通量